

# 校長室便り 第9号 平成23年2月1日

平成22年度もほぼ終わりに近づいてきました。3年生は学年末考査を終え、後は卒業を待つばかりとなりました。1・2年生もあと1カ月を残すのみで、今の学年を終えようとしています。いつも言うことですが、今の学年でやりたいと思っていたことは出来ましたか？目標は達成できましたか？

あと1カ月というところまで来て、あれもできなかつた、これもしたかつたと後悔している人も多くいると思います。人間というのは不思議なもので、自分のやりたかつたことの90%できてもやはり後悔するものです。できなかつた10%分が後悔として残るのです。ただしそれは、自分が真剣に望み、努力した人だけが思うことであつて、何も努力しなかつた人、最初から夢や目標を持たなかつた人には当てはまらないものです。「どうでもいいや」「時間はたつぷりあるのだからそのうちに何とかなるさ」「適当にやったら誰かがどうにかしてくれる」という安易な気持ちしか持っていない人には、後悔すら覚えられないものです。校長ぐらゐの年齢になるとわかるのですが、君たちに与えられた時間はさほど長くはありません。ぼんやりと過ごしてふと気がつくと、もう間に合わないということも多々あります。

また、人にはその時々必ずやっておかなければならないこともあります。例えば勉強は君たちの年齢の今だからこそできるのであつて、大人になってからはもうできないものです。勉強をするためには、それに適した時期があり、その時期を過ぎるともう頭に入らないものです。難しい学術用語でこのような時期のことを「レディネス」といいます。「何かをするために最も準備の整つた時期」という意味ですが、勉強にもそんな「レディネス」があるのです。そしてそれが今の君たちの時期なのです。この時期に勉強をしっかりとっておかないと、そして知識や知恵を身につけて頭を鍛えておかないと、本当に空っぽの人生になりますよ。

また進級を考えた時、この時期にこそ頑張らなければならないはずなのに、それができない人もいます。これもやはり君たちの「どうにかなるさ」という安易な心の現れです。



人は困難に出会つた時、まず逃げることを考えます。しかし、逃げてばかりでは願いを叶えることはできません。なぜなら、本当にやりたいことは困難を克服したところにしかないからです。困難を乗り越えずに逃げてしまう人は、次に困難に出会つた時も同じように逃げてしまいます。それが本当に幸せなことでしょうか。人は自分

の人生のヒーローになれるといいますが、それは困難に立ち向かって初めていえることであって、逃げてばかりでは自分の人生のヒーローにはなれません。そしてそれはとても情けないことです。

今君たちがしなければならないことは、将来に後悔を残さないように、しっかりと勉強することです。高校に入学したのなら、卒業することは当たり前のことです。それすらできないようでは、この後もっと大きな困難に出会った時、それに立ち向かうことすらできませんよ。そういう意味で今こそ頑張り、胸を張って4月を迎えてください。期待しています。

1	火	3年登校日
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	追認定考査説明会 文化部発表会
8	火	追認補習 文化部発表会
9	水	追認補習 文化部発表会
10	木	追認補習
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	追認補習
15	火	追認補習
16	水	追認定考査
17	木	
18	金	卒業判定会議
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	卒業式予行 教室整備大掃除
24	木	卒業式
25	金	1・2年学年末考査
26	土	
27	日	
28	月	1・2年学年末考査

1	火	1・2年学年末考査
2	水	1・2年学年末考査
3	木	1・2年学年末考査
4	金	1・2年学年末考査
5	土	
6	日	
7	月	1・2年登校日
8	火	入試受付
9	水	入試受付
10	木	入試受付 進級判定会議
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	教科書販売
15	火	終業式
16	水	入学者選抜学力検査
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	春分の日
22	火	
23	水	合格発表
24	木	合格者登校
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	